

昨年を振り返る 2021 鶴と国際交流の里 鶴田町のトピックス



皆さまにとって2021年はどんな年でしたか。町のトピックスでこの1年を振り返ってみましょう。2022年も町民の皆さまが健康で安心して暮らせる明るい話題の多い一年になってほしいものです。

証明書コンビニ交付サービス開始



3月1日、全国のコンビニエンスストアなどで、マイナンバーカードを利用して住民票や印鑑登録証明書を取得できるコンビニ交付サービスが開始しました。

救急車更新・高度救命処置用資機材を導入



鶴田消防署は老朽化が進んでいる救急車の更新と新たに高度救命処置用資機材の購入を行いました。より多くの患者を救命してくれることが期待されます。

新型コロナウイルスワクチン接種実施



新型コロナウイルスワクチン接種が全国一斉に進められ、当町でも農村環境改善センター「豊明館」で集団接種が行われ、施設入居者や年齢の高い方から段階的に接種を開始しました。

協力隊の山田俊さんが退任ぶどう農家に



地域おこし協力隊として3年間活動してこられた、山田俊さんが6月末で協力隊を退任しました。退任後は、町内でぶどうの新規就農者として活躍しています。

パラリンピック聖火ビジット



8月16日、東京2020パラリンピック聖火フェスティバルの開催に合わせて、社会福祉法人共生会（三上孝生理事長）「飛翔食房」で「聖火ビジット」が行われました。

交通死亡事故ゼロ900日を達成



町では11月21日をもって、鶴田町管内での交通死亡事故ゼロ期間900日を達成し、青森県警察本部から感謝状が贈られました。

ふるさと自慢わがまちCM大賞を受賞



11月29日、ABA青森朝日放送が主催する「第20回ふるさと自慢わがまちCM大賞」で当町の作品が大賞を受賞しました。当町の作品が大賞を受賞するのは2度目です。

災害に備え協力関係を構築



町では災害時または災害が発生する場合において、迅速かつ的確な応急対応が必要となることから、多くの民間団体等と協力関係を構築しました。